



常陸太田市

# 議会だより No.137

平成26年8月5日

HITACHIOTA

発行 常陸太田市議会 ●責任者 議長 後藤 守 ●編集 広報委員会  
常陸太田市金井町3690番地 ●電話 0294(72)3111(代) FAX 0294(73)1119



## 完成した内田浄水場（内田町）

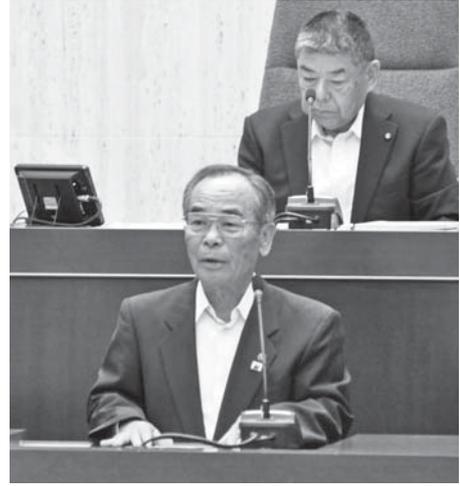
安心・安全の給水を図るため、水道事業統合施設整備事業として内田浄水場のほか、佐竹配水池、落合上水取水場などが整備され、6月16日に竣工式が行われました。（9月供用開始予定）

## ■ 平成26年 第2回定例会 開催 ■

### 主な内容

第2回定例会議案賛否一覧	2～3	常任委員会の審査から	8～9
議案質疑	4	請願・陳情・議会日誌	9
一般質問	5～7	議会運営委員会・編集後記	10

第2回定例会



大久保 太一 市長

提案理由説明（要旨）

第2回定例会の提出議案は、専決処分の報告5件、平成25年度繰越明許費等の繰越計算書の報告2件、条例の一部改正3件、公の施設に係る指定管理者の指定1件、土地の取得1件、平成26年度補正予算1件、合わせて13件。主な議案として、専決処分は特別交付税の確定及び市債の変更等にかかる予算の補正、4月4日の集中豪雨による被災箇所への復旧にかかる予算の補正、地方税法等の改正に伴う市税条例、都市計画税条例、国民健康保険税条例の一部改正。一般会計補正予算（第2号）は、合併10周年記念

事業にかかる都市交流事業への交付金201万6千円、渋江川排水施設の維持管理費用113万6千円、国道349号バイパス沿道地区の土地利用検討調査業務委託料329万4千円。その他、2月の大雪により被災した農業用のハウスの撤去費用や再建費用の補助金、正宗寺総門及び西山荘修復費用に対する補助金など、合計4322万7千円の追加補正を行うものです。なお、会期中に建設工事の請負契約1件、人事案件2件を追加提案する予定です。

第2回定例会 議案賛否一覽

△全員賛成で可決した議案▽

議案第81号	報告第9号	報告第8号	報告第7号	報告第6号	報告第4号	議案名	付託委員会	議決結果
常陸太田市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について	平成25年度常陸太田市下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について	平成25年度常陸太田市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号））	専決処分の承認を求めることについて（平成25年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号））	専決処分の承認を求めることについて（常陸太田市都市計画税条例の一部を改正する条例）		本会 本会 本会 本会 本会	原案承認 原案承認 原案承認 原案承認 原案承認
文 民	本 会 議	本 会 議	本 会 議	本 会 議	本 会 議	付託委員会	議決結果	



# 議案質疑

(第2回定例会)

**問** 報告第3号専決処分(常陸太田市市税条例等の一部を改正する条例)について、法人市民税の税割額の税率が14・7%から12・1%に引き下げになるが、減収見込み額と、減収分はどのように補てんされるのか伺いたい。

**総務部長** 減収見込み額は2千万円を見込んでいます。引き下げ相当分としては、国税として、地方交付税の原資となる地方法人税が創設されることから、減額分は地方交付税で措置されるものと考えています。

**問** 議案第84号常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について、愛保育園の指定管理者団体募集では4団体からの応募があったとのことだが、社会福祉法人仁川会を選定した理由と指定期間を5年間とした理由を伺いたい。

**保健福祉部長** 指定管理者選定委員会の審査に先立ち、担当課である子ども福祉課職員及び保育園の園長が

申請書の書面の予備審査を行うとともに、申請法人が運営する保育園の現地調査、法人理事や法人を運営する保育園長へのヒアリングを実施し、これらの実施結果に基づいて作成した調査報告書を、選定委員会の審査に付している。審査にあたっては、食育および給食、アレルギー対策、食中毒予防、防災・防犯事故対策等の基本事項について評価対象とするとともに、特に施設の効果が大限に発揮されるという視点から、開園時間及び閉園時間、独自サービスの提案などに重点を置いた審査を行い、その結果として保育サービス提供量が大きいこと、病後児保育、児童クラブの運営について提案があったことなどから社会福祉法人仁川会が選定されたものである。指定管理期間を5年間とした理由としては、愛保育園に民間法人による運営を導入するに当たり、直接民営化の



平成27年4月から社会福祉法人仁川会が指定管理者となる愛保育園

前段として、市の管理責任を残して民間のノウハウを導入する指定管理制度を導入したもので、完全な民営化を視野に入れ、指定管理者を管理監督しながら愛保育園の事業者としての適格性を見極める期間として5年間の期間を設定したものである。

**問** 議案第86号平成26年度常陸太田市一般会計補正予算(第2号)について、合併10周年事業として都市交流事業費などが計上されているが、全体でどのくらい予算で事業を進めていくのか伺いたい。

**政策企画部長** 合併10周年記念事業については、当初予算において主に記念事業にかかる経費、そして合併10周年を記念し、5月18日に放送されたNHKのBS「日本のうた」にかかる経費などとして約330万円計上している。今回記念事業とし

て、太田まつりに秋田市より「秋田竿燈」、仙北市より「おやま囃子」を招へいする予算として計上したものであるが、その他の事業や式典の内容などについて、庁内のワーキンググループにおいて検討を進めているところである。既に協賛事業やキャッチフレーズの募集、シンボルマークの作製を進めているところであるが、今後7月頃までに記念事業の内容の取りまとめを行い、必要な経費が出る場合には9月補正で対応させていただきたい。



秋田竿燈まつりの様子  
一般会計補正予算に、太田まつりへの「秋田竿燈(秋田市)」、「おやま囃子(仙北市)」招へい予算を計上

一

般

質

問

平成26年第2回市議会定例会の一般質問は一問一答方式で行われ、6名の議員が登壇しました。(次ページから掲載)

※掲載内容は一般質問の一部を要約したものです。発言の詳細は9月中旬以降議会ホームページ・市図書館で公開する会議録をご覧ください。

## 赤堀平二郎 議員

**問1**

全国レベルでみれば、耕作放棄地がほぼ滋賀県の面積に匹敵するという深刻な事態が報告されているが、本市の耕作放棄地の現状と対策について伺いたい。

**答1**

農政部長 市農業委員会の調査では、平成24年度の耕作放棄地面積は全耕作面積の約5.9%、298.9haあったものが、平成25年度は284.8haと14.

**問1**

本市の耕作放棄地の現状と対策について

**問2**

新落合橋の復旧について

1ha減少している。本市独自の対策である農地バンクによる解消が9割弱を占めている。

今後は、農地中間管理機構との連携及び当該機構の有効的活用を図りながら、国の各種事業を効率的に実施して、耕作放棄地の抑制に努めたい。

**問2**

4月の里川増水によって新落合橋が破損したため、現在通行止めになっており地域住民

**答2**

建設部長 4月3・4日にかけての集中豪雨で橋面が18・7mに渡って屈曲し、通行が危険なため通行止めとしている。当初、市の単独予算で復旧対応をする予定であったが調査の結果、事業費がかさむため、国の災害復旧事業として対応することとし

が何かと不便をきたしている。今後の見通しについて伺いたい。

た。なお、6月3日に国の調査を受け国災事業として採択された。橋梁の災害復旧工事は、11月の河川の渇水期の施工となる。

今後は災害復旧の詳細設計を国土交通省常陸河川国道事務所と協議する。国庫補助金申請を9月までに完成し、10月には工事を発注して翌年3月までに復旧工事を完了させる予定であるが、1日でも早い復旧を目指したい。

## 藤田 謙二 議員

**問1**

若者定住を促進していくためには住環境や子育て支援に加え、働く場所の確保が必要になってくる。また、企業立地の際の各種奨励制度と同様に起業する若者についても融資制度のみならず助成制度を新設し支援体制を図ってはと考えるが、見解を伺いたい。

**答1**

商工観光部長 雇用場の確保については、これまで国や県の関係機関と一緒になっ

**問1**

若手起業家支援事業の創設を

**問2**

ハザードマップ(土砂災害対策)の周知状況は

て市内事業所を訪問し新規雇用をお願いをするなど、雇用促進に向けた取り組みをしている。また本市で起業・創業を目指す事業所から相談があった際には、市商工会と共に積極的に相談にのり、融資制度の案内や空店舗の紹介をするなどの支援をしている。現在、国や

県が起業・創業を目指す事業者への支援事業を創設していることから、広報・案内に努めると共に、市としての新たな起業支援について

**問2**

記録的な大雨の影響等により市内数箇所土砂災害が発生しているが、地区ごとに作成されている土砂災害ハザードマップの周知状況について伺いたい。

**答2**

総務部長 これまで国や県の指定に基づき、洪水による浸水想定深及び土砂災害による危険区域のデータを反映させたも

のを作成し、各世帯へ配布している。またハザードマップ作成時には関係地域の町会長や住民、危険区域に該当する地権者などを対象に説明会を開催し、マップの趣旨や活用などについて説明するとともに、意見や要望を伺い、より活用しやすいようにしている。更に自主防災会の活動においても活用いただけるようお願いしており、今後改訂時の内容の充実や定期的な周知を図ってまいりたい。

【藤田 謙二 議員 質問事項】

- 若者定住促進について
- 郷土への愛着心の育成について
- 防災体制の強化について

【赤堀 平二郎 議員 質問事項】

- 農業問題について
- 介護福祉問題について
- 交通問題について

## 深谷

### 渉 議員

#### 問1

法改正により、土曜日の豊かな教育環境の実現に向け、授業の実施が可能となった。

また、授業と宿題の役割を「反転」させる授業形態により、学んだ知識を「使う」活動によって、学習能力の向上と学習の総時間量を変革する取り組みを行っている学校もある。もう一つが、子どもたちの豊かな情操教育には欠かせない読書を、新たな学科として導入し始めている学校もある。本市として、これらを研究し導入可能なものを

#### 問1

土曜授業・反転授業・読書科の研究と導入は

認知症の早期発見を含めた具体的な施策を急げ

のを取入れてはどうか所見を伺いたい。

子どもたちが楽しく分かる授業を目指した授業改善を指導助言をし、今後、様々な授業形態や学習方法の一つとして研究していく。

成、認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員の設置は具体的にどうなるのか伺いたい。

#### 答1

教育長 土曜授業に関して

は、学校の意見、児童生徒や保護者の思い、また、土曜日に地域で子どもたちの指導にあたって下さっているスポーツ少年団等をはじめとする活動団体の関係者にご意見をお聞きしながら、今後土曜授業のあり方について検討する。反転授業については、ICT（情報通信技術）等の活用も含め

#### 答2

保健福祉部長 認知症サポートチームの拡大に向け、事業の周知と内容の充実を図っていく。支援チームや推進員の設置に関しては第6期高齢者福祉計画の策定作業を進める中で、国から示される指針等を踏まえて、具体的に検討をする。

## 菊池

### 伸也 議員

#### 問1

水府地区南部浄水場から水道水の供給を受けている市民の何人かに水道水の濁りについて聞いてみると、大雨などの際の濁りを気にしていて、飲料水としては使っていない方もいた。そこで、濁りの指摘を受けている水道水を、安全・安心な水道水として市民に供給するための濁りの原因究明と今後の対応について伺いたい。

#### 答1

上下水道部長 濁りの要因

は、南部取水場の場合、河岸から取水する他の取水場と異なり河川の中ほどから直接取水していること、水源が高濁度になっても自動で取水停止できず、竜神ダムの緊急放流や雷雨の際に、一部の地域において凝集沈殿処理しきれなかった原水の一部が、色度の濁りとなって発生したものと考

#### 答2

上下水道部長 いずれの施設も、建設してから30年近く経過し、老朽化が進んでいるため、浄水施設の更新及び上水道との一部統合を視野に入れながら設備整備計画を策定し、計画的に事業を進め、より良い、安全・安心な水の供給に努める。

#### 問1

水道水の濁りの指摘とその対策について伺う

今後の簡易水道事業計画確立について伺う

質計測器の更新などを行って対処してきた。今後においては、高濁度時に自動で取水を抑制する機器を導入し、ダムの緊急放流や雷雨の際、取水を抑制することにより、対処してまいりたい。

後どの様な計画の下に簡易水道事業の確立をされるのか伺う。

市民の最も大切な命を守る安全・安心で、おいしい水道水を供給し続けるために、最新のシステム導入や設備の改良も含め、今

#### 問2

市民の最も大切な命を守る安全・安心で、おいしい水道水を供給し続けるために、最新のシステム導入や設備の改良も含め、今

は、これまででもる過砂の交換や水

は、これまででもる過砂の交換や水

【菊池 伸也 議員 質問事項】

- 快適な暮らしを守る安全・安心な水道事業の推進について

【深谷 渉 議員 質問事項】

- 公会計について
- 教育行政について
- 認知症施策について

## 平山 晶邦 議員

### 問1 少子化の中での教育環境について

**問1** 少子化の中で、学校の統廃合により教育環境は大きく変化をしている。その中で、子どもたちに素晴らしい教育環境で生活させることは大変重要なことである。

そこで2点ほど質問をしたい。1点目は通学路の整備などは子どもから見たらどのように見えるかなど子どもの視点での整備が必要だと考える。通学道路の整備と学校内の不便箇所の解消について伺う。2点目は生徒の通学環境について伺いたい。

**答1** 教育長 通学路の安全対策は、市通学路安全対策連絡

協議会が一元的に管理し、教育委員、道路管理者、警察、学校、保護者が連携して進めており、今後とも連携を密にしながら、通学路の安全確保を図りたい。学校内の不便箇所の解消は、児童生徒の安全を確保する上で重要なものや、電気、電話、水道など学校の円滑な運営に重要なものは、最優先で対応している。スクールの利用は、体力育成、社会性のつながり、社会経験の機会等を少なくしているともいえる。ま

た、公共交通機関に対する影響という課題もあることから、今後はそれらを踏まえながらスクールバス運行のあり方について検討するとともに、路線バスが運行されているところについては、まず路線バスを利用して、路線バスでカバーできない部分をスクールバス等で補完する方法を基本にしてまいりたい。

## 宇野 隆子 議員

### 問1 許せない介護保険制度の大改悪 問2 通学路の整備・安全確保は最優先に

**問1** 介護保険法「改正」の内容が閣議決定され、国会での審議が開始されている。法案の主な内容は①要支援者の訪問・通所介護を保険給付から外し、市町村の地域支援事業に置き換え②特別養護老人ホーム入所を要介護3以上に限定③利用料を1割負担から2割負担に引き上げる（一定の所得者）など、国民に保険料負担増ばかり強いられ、介護を受ける権利を奪う「改正」は、制度の根幹を揺るがす大改悪である。介護保

険制度の「改正」に対する市の認識や対応について伺いたい。高齢者や家族にとって安心できる制度の改正こそ重要である。国に対して介護保険のサービス切捨ては許さないと声を上げていくことを求めたい。

解している。

確保について伺う。

**問2** 通学路の整備は事故や危険から子どもたちを守るために普段から取り組むべき課題である。2013年度の状況について、要望件数と解決件数、主な整備内容を伺う。私が行った「市民アンケート」には懸案の谷河原駅踏切や進徳幼稚園下の道路など、市民が普段不安になっている危険箇所が、多数あげられているが、今回は佐竹高校前の交差点の安全

**問2** 教育長 小中学校から提出された要望箇所の総数は70箇所。歩道拡幅など11箇所が改修済み、安全確保対策を講じたものは14箇所である。

**答2** 市民生活部長 佐竹高校入口の交差点の信号機設置は実現していないが、時速40km制限の措置や、運転者への注意策を講じている。

**答1** 保健福祉部長 今回の法改正は、介護を必要とする高齢者が増加することに伴い、サービス体制の整備と必要なサービス

を確保するための改正であると理解している。

確保するための改正であると理解している。

【宇野 隆子 議員 質問事項】

●東海第二原発再稼働問題について●介護保険制度の改正について●国民健康保険税の引き下げについて●高校卒業までの医療費助成について●通学路の整備・安全確保について

【平山 晶邦 議員 質問事項】

●教育環境について●地域医療・介護総合確保推進法案について●日本創成会議が公表した「消滅可能性都市」について●農業行政について

## 総務委員会

総務委員会では、条例の一部改正1件、補正予算1件、請願1件、合計3件の審査を行い、付託された2議案を全会一致で原案可決すべきものと決定。請願1件を賛成多数により趣旨採択すべきものと決定した。

### ▼主な質疑応答

**議案第86号平成26年度常陸太田市一般会計補正予算(第2号)**

**問** 被災農業者支援事業費について、2月の大雪による被害に対し補助を行うことだが、被害状況と件数を伺いたい。

**答** 大雪の被害によりハウスの撤去が10件、再建と修繕等で39件という数字になっている。補助金の内容としては、被災施設の再建には経費の10分の9の補助、被災施設の撤去には経費の全額が補助される。

**問** 県指定文化財整備費について、西山荘の修復予算と聞いているが、完成する時期と、改修後の集客力向上について文化課としての取り組みを伺いたい。

**答** 西山荘は震災による半解体工事を行っており、完了時期については、11月中を予定しているが、紅葉シーズンに合わせるように11月上旬には

屋根の覆いをはずせるよう、修復を進めている。集客力向上のための取り組みとしては、国の指定文化財登録に向けた調査検討、リニューアル後の活用方法の協議を開始しており、さらに今年度発行予定の「ふるる常陸太田」にも魅力あふれる史跡として掲載を予定している。

**請願第2号「労働者保護ルールの現行制度の維持・改善を求める意見書」の採択に関する請願**

**意見** 願意妥当であり、採択すべきものと考える。

**意見** 請願は、ホワイトカラーエグゼンプション、限定正社員制度、解雇の金銭解決制度等は経済の好循環、労働者保護に逆行するものとしているが、労使双方にメリットがある制度もあり、採択とまでは考えられない。労働環境悪化に対する危惧という趣旨は十分理解でき、趣旨採択すべきと考える



#### 【委員会構成】

委員長	益子 慎哉	委員	片野 宗隆
副委員長	深谷 渉	委員	成井小太郎
委員	沢島 亮	委員	赤堀平二郎
委員	後藤 守	委員	井坂 孝行

## 文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正2件、指定管理者の指定1件、合計3件の審査を行い、付託された3議案を全会一致で原案可決すべきものと決定した。

### ▼主な質疑応答

**議案第84常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定**

**問** 愛保育園の指定管理者を選定するにあたり、仁川会が他の候補者と比較して優れていた点を伺いたい。

**答** 特に保育サービスの量的な拡大に積極的な提案があったことから選定に至っている。内容としては、土日祝日における夕方までの保育提供、独自のサービスとして病後児保育の導入、児童クラブの設置が提案されたことが最大の事由で、現在の臨時職員を積極的に採用したいと考えていること、連絡帳を用いた保護者とのコミュニケーションの充実を図ることなどが提案されたことも加点事由である。

**問** 指定管理者制度を導入するに当たり、経費の削減見込みを伺いたい。

**答** 指定管理料の算定に当たっては、全国一律の同率基準額が出ており、それに基づき算出するが、概ね

1900万円の減額が見込まれる。

**問** 臨時職員の指定管理者への再雇用について伺いたい。

**答** 現在愛保育園に勤める臨時職員はそのまま継続という可能性があるが、現在愛保育園に勤める正職員保育士が他の5園に異動することに伴い、他の5園に勤める臨時職員の多くが来年3月末日を持ってその職を失うものと考えられることから、指定管理者に対しては、現在5園に勤める臨時職員も含めて職のあっせんをお願いしようと考えている。



指定管理者制度への移行が進められる愛保育園

#### 【委員会構成】

委員長	深谷 秀峰	委員	山口 恒男
副委員長	福地 正文	委員	木村 郁郎
委員	高木 将	委員	藤田 謙二
委員	川又 照雄	委員	

産業建設委員会

産業建設委員会では、土地の取得（複合型交流拠点施設（道の駅）整備用地）について1件の審査を行い、賛成多数により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

**議案第85号土地の取得**  
**問** 複合型交流拠点施設の経営計画について、出来ていればお示しいただきたい。  
**答** 現在事務局案を作成中であり、早急に準備検討会を立ち上げ、その準備検討会の中で経営内容も含めた第3セクター設立の考え方、経営内容等々について、今年度末までにはまとめていきたい。

**問** 平成22年度に建設計画が出され、経営計画が議会に提出された後、設備の縮小や入込客数の変更等目標値が変わってきているが、当時提出された経営計画は現在も参考とできるか伺いたい。  
**答** 震災後に見直した基本計画を基本としていく。

**問** 用地の取得価格については妥当な金額といえるのか市の考えを伺いたい。  
**答** 不動産鑑定評価額及び近隣の民間での取引価格の実績から妥当と判断している。

**問** 建物にかかる土地の面積を11

02㎡、イベント広場や駐車場等は建物の面積の14倍ほどになる。これだけの面積が必要なのか伺いたい。  
**答** 本事業は、事業の趣旨、内容、必要面積等を含め土地収用法による事業認定を受けており、必要な面積と認識している。



複合型交流拠点施設（道の駅）完成予想図（イメージ）

【委員会構成】

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 高星 勝幸 |
| 副委員長 | 鈴木 二郎 |
| 委員   | 宇野 隆子 |
| 委員   | 黒沢 義久 |
| 委員   | 茅根 伸也 |
| 委員   | 菊池 晶邦 |
| 委員   | 平山 晶邦 |

請願・陳情

件名	提出者	結果
請願第2号 「労働者保護ルール of 現行制度の維持・改善を求める意見書」の採択に関する請願	茨城県水戸市梅香2丁目1番39号 日本労働組合総連合会茨城県連合会 会長 和田 浩美 日本労働組合総連合会茨城県連合会常陸野地域協議会 議長 桑名 勝弘 【紹介議員 赤堀平二郎】	趣旨採択
陳情第1号 議会に首都直下型地震・原子力対策特別委員会等の設置を求める陳情書	茨城県水戸市堀町1135-35 茨城県高齢期を考える会 会長 若林 均	報告

議会日誌

3月26日	常総市議会会派視察来庁
4月14日	広報委員会
16日	県北市議会議長会定例会
17日	宮崎県高千穂町議会議文教育厚生委員会視察来庁
18日	茨城県市議会議長会理事會・定例会
21日	議会運営委員会・全員協議会・広報委員会
22日	第80回関東市議会議長会定期総会
24日	市町村長・市町村議会議長会
5月16日	山梨県南アルプス市議会会派視察来庁
20日	議会運営委員会
21日	議会運営委員会・全員協議会
23日	茨城県市議会議長会正副会長会
28日	全国市議会議長会第90回定期総会
6月2日	本会議（開会・議案説明）・議会運営委員会・総務委員会協議会
4日	本会議（一般質問）
5日	本会議（一般質問）
6日	本会議（議案質疑）・中野区議会議長表敬訪問来庁
9日	総務委員会
10日	文教民生委員会協議会・文教民生委員会
11日	産業建設委員会協議会・産業建設委員会・議会運営委員会・全員協議会
13日	本会議（採決・閉会）

**議会運営委員会**

4/21, 5/20・21, 6/2・11

**第2回定例会の会期・日程等について協議**

4月21日、第2回定例会の会期について協議、本会議に諮ることとし、「ひたちおたお知らせ版」及び市民バス・各支所窓口へ掲示することとした。5月20日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の発言方法・時間制限について。21日には議案の追加と議案等付託委員会変更について。6月2日には一般質問通告者及び請願・陳情の取り扱いについて。11日には最終日の日程及び追加議案について協議を行なった。

委員 長	成井小太郎	委員	高星 勝幸
副委員長	深谷 渉	委員	深谷 秀峰
委員	高木 将	委員	益子 慎哉
委員	茅根 猛	委員	鈴木 二郎

**議会を傍聴  
しませんか!!**



傍聴される方は、市役所4階市議会議場前の傍聴受付で所定の用紙に住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券をお受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください。

**9月定例会会期日程（予定）**

9月4日(木)	午前10時	開会・議案説明
8日(月)	午前10時	一般質問
9日(火)	午前10時	一般質問
10日(水)	午前10時	議案質疑
11日(木)	午後 1時	総務委員会
12日(金)	午後 1時	文教民生委員会
16日(火)	午後 1時	産業建設委員会
18日(木)	午前10時	決算特別委員会
19日(金)	午前10時	決算特別委員会
24日(水)	午前10時	採決・閉会

**全国市議会議長会から表彰状**

全国市議会議長会定期総会において、片野宗隆議員に議員在職15年以上として、成井小太郎議員、益子慎哉議員に在職10年以上として、それぞれ多年の地方自治進展と市政向上に貢献されたことにより表彰状が贈られました。



片野宗隆 議員  
(議員 15年)



益子慎哉 議員  
(議員 10年)



成井小太郎 議員  
(議員 10年)

**編集後記**

常陸太田市議会だより第137号では、第2回定例会の主な内容を掲載いたしました。

広報委員会では、市民の皆様には、議会への関心を深めていただき、一人でも多くの方に読んでいただけるよう、広報の充実に努めてまいります。市民の皆様のご支援をお願い申し上げます。

発行責任者  
広報委員会

議長	後藤 守
副委員長	川又 照雄
委員	木村 郁郎
委員	宇野 隆子
委員	高星 勝幸
委員	益子 慎哉
委員	深谷 渉
委員	藤田 謙二



この議会だよりは再生紙を使用しています

議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。  
今後の本紙編集の参考とさせていただきます。

議会事務局 電話 0294 (72) 3111 Email gikajimu2@city.hitachiota.lg.jp

